



よかよか うまか かみましき



©よい食P

「日本農業新聞 令和7年8月15日」

熊本大雨 JA、被災地へ物資手渡し



道路が寸断された上早川地区に支援物資を運ぶ松岡副組合長⑤（14日、熊本県甲佐町でJAかみましき・中村時彦特別通信員撮影）

【熊本・かみましき】JAかみましきは14日、11日の大雨による被災地域への支援として、熊本県甲佐町上早川地区5区の10世帯14人に支援物資を届け

た。現地は道路が寸断され、自動車での搬送が不可能。役職員らが物資を手渡しで届けた。

溜瀧光男区長は「熊本地震の年に発生した水害以上に道路の寸断が深刻で、地域の孤立感が強まっている。支援を届けていただき、住民の安心につながると感謝した。」

JAかみましきの松岡勇治副組合長は「物資を受け取った皆さんが笑顔を見せてくれて、胸が熱くなった。支援の手が届きにくい状況だが、できる限り続けていく」と語った。

CONTENTS

今月の表紙 1

ごあいさつ 2

令和7年8月豪雨災害への対応と
支援活動報告 3

かみましきニュース 6

特集1

一緒に考えよう
毎日食べるお米のこと 10

特集2

くらしの活動で広がる
笑顔と学び 11

営農通信 12

たんぽぽだより 14

各部からのお知らせ 15

JAからのお知らせ 18

今月のレシピ
「お米」 20



JAかみましき
ホームページはこちら

<https://www.ja-kamimashiki.or.jp/>

JAかみましき

検索

過去の広報誌やイベント情報公開中!!

ごあいさつ

上益城農業協同組合
代表理事組合長

田原 要一



令和7年8月の豪雨災害により、甲佐町をはじめとする地域はかつてない水害に見舞われました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

JAかみましきでは、地域の皆様の安全と生活を守るため、職員一丸となって支援活動に取り組んでまいりました。道路が寸断され、孤立した地域へは人の手による物資の「リレー」で支援を届け、猛暑の中でも住民の皆様に取り添う姿勢を貫いてまいりました。

また、農業被害に対しても、関係機関と連携しながら現地視察や復旧支援を進めております。農地の冠水や水路の損壊など、農業者の皆様の不安は計り知れませんが、私たちは「農業の灯を絶やさない」という強い思いのもと、再建への道を共に歩んでまいります。

この困難な状況の中で、地域の絆の強さ、支え合う力の尊さを改めて実感いたしました。JAかみましきは、これからも地域の皆様とともに、復旧・復興に向けて力強く歩み続けます。



令和7年8月豪雨災害への対応と支援活動報告

令和7年8月11日に発生した記録的な大雨により、甲佐町をはじめとする上益城地域では甚大な水害が発生しました。JAかみましきでは、地域の皆様の安全と生活を守るため、関係機関と連携し、迅速かつ丁寧な支援活動を展開しました。

大雨被害対策本部設置

令和7年8月12日（火）、管内における大雨の影響を受け、当組合では「大雨被害対策本部」を設置いたしました。会議では、各部門からの被害状況の報告を受け、緊急点検や復旧作業の進捗について情報を共有しました。併せて、今後の対応方針についても協議を行い、組合員・利用者の皆様への支援体制の強化を図ることを確認しました。



甲佐町宮内地区への支援物資配布（8月13日）

JAかみましきと甲佐町役場は合同で、孤立状態となっていた宮内地区へ支援物資を届けました。道路の寸断により車両の通行が困難な中、職員約40名が4班に分かれ、約40世帯に水・お茶・カップ麺・缶詰などを手渡しで配布。猛暑の中、熱中症対策にも配慮しながら、住民の皆様へ寄り添った支援を行いました。



JAかみましき 熊本・かみましき 孤立の甲佐町宮内地区 40世帯へ支援物資

「熊本・かみましき」が、通行が困難な状況が続き、住民の生活に深刻な影響が出ている。この日、同JAの役員21人と甲佐町役場の職員が4班に分かれ、40世帯79人へ支援物資を配布した。水や食料が不足している中、お茶、カップ麺、缶詰などの必需品を一件一件手渡しで届けた。猛暑の中での活動だったが、職員らは熱中症対策にも十分に配慮しながら支援を行った。支援物資を受け取った住民の一人は「道路が寸断されてから、買い物に行けず不安な日々が続いていた。こうした支援のおかげで、水や食料が手元にあるだけで、気持ち少し楽になった」と感謝した。

同JAの甲佐地区担当の志垣保博理事は「地域の皆さんに喜んでいただけてよかった。一日も早く復旧するよう支援していきたい」と語った。



上早川・水越地区への「リレー方式」支援（8月14日）

上早川・水越地区では道路が激しく損壊し、車両の通行が不可能な状況に。JA職員は安全を確保しながら、物資を人の手による「リレー方式」で10世帯14名に届けまし

た。溜漕光男区長からは「地域が孤立していた中、直接支援を届けていただけたことは大きな励みです」と感謝の言葉が寄せられました。



営農指導員によるほ場巡回と農業支援

豪雨による冠水や土砂流入により、地域の農地にも深刻な被害が発生しました。JA



かみましきの営農指導員は、被災農家の不安を少しでも軽減するため、8月15日より順次ほ場巡回を開始。作物の生育状況や土壌の状態を確認し、今後の営農再開に向けた技術的アドバイスや資材支援の相談対応を行いました。「一人で悩まず、まずは相談してほしい」という姿勢で、農家の皆様に寄り添いながら、復旧への道筋を共に描いています。

ライフアドバイザー（LA）による生活再建支援

災害後の生活再建に向けて、JAかみましきのライフアドバイザー（LA）も各地域を訪問。住宅の損壊や家財の流失により不安を抱える組合員に

の確保や福祉制度の活用についても情報提供を行い、「安心して暮らせる環境づくり」をサポートしています。

に対し、共済の請求手続きや生活資金の相談対応を丁寧に実施しました。また、避難生活を送る高齢者世帯には、今後の住まい



農業被災地への視察と復旧支援

水田被災地の現地視察 (8月16日)

坂本哲志衆議院議員・藤木しんや参議院議員が、御船町・甲佐町・嘉島町の水田被災地を視察。水路の埋没や取水口の全壊、大豆圃場の冠水など、深刻な被害が確認されました。坂本議員は「国に必要な支援を訴える」と述べ、



藤木議員は「一日でも早い復旧・復興に向けて支援を進めると力強く語られました。」

嘉島町の農地被害視察 (8月19日・25日)



木村知事をはじめ、農林水産省・九州農政局・JA職員など関係機関約60名が嘉島町の被災農地を視察。冠水被害を受けた大豆圃場では、山本政務官が「農家の生産意欲を支える政策を前進させたい」と述べ、農業者の声を政策に反映する姿勢が示されました。現地では排水対策や土壌改良の必要性も指摘され、今後の復旧支援に向けた具体的な検討が進められています。

熊本中央会より 見舞金の贈呈

(8月18日)

JA熊本中央会より、今回の水害に対する見舞金が贈呈されました。宮本会長からは「共済による支払いを通じて、農家の再建を全力で支援していきます」との力強いメッセージが届けられました。



熊本果実連からの 物資提供

熊本果実連より、スポーツウォーター・お茶・水などの支援物資をご提供いただきました。これらは災害対応に従事する職員の水分補給に活用され、現場対応への温かい配慮に心より感謝申し上げます。



今後もJAかみましきは、地域の皆様とともに、復旧・復興に向けた取り組みを力強く進めてまいります。

令和7年度冬至用南瓜講習会開催 南瓜面積拡大と生産量増大に 向けての取り組み



令和7年8月19日、本所にて冬至用南瓜講習会が開催され、生産者や関係者約30名が参加しました。春南瓜の実績報告や市場動向、管理方法の説明が行われ、南瓜栽培への理解を深める機会となりました。御船町・甲佐町では生産者が増加し、販売金額・単価ともに前年を上回る好成績を記録。南瓜は価格が安定し、導入しやすい品目として新規参入も増加しています。最盛期には2,000ケース超の出荷実績もあり、県内有数の産地として今後の発展が期待されています。

第10回通常総会開催 水害を乗り越え、 農家のための原点回帰へ

令和7年8月24日、嘉島町民会館アクアにて、農事組合法人かしま広域農場の第10回通常総会が開催され、組合員や関係者約120名が出席しました。来賓挨拶で藤木参議院議員は大雨による大豆被害に触れ、「現場の声を政策に反映し、農家の所得を守る」と力強く語りました。石坂組合長は「水害を振り返り、原点に立ち返る」と述べ、地域農業の再生に向けた決意を表明。総会では令和6年度の事業報告・決算、令和7年度の事業計画・予算が承認されました。総会後には森剛一税理士によるインボイス制度対応講演が行われ、法人2階建方式の実務ポイントが紹介されました。



冠水被害を乗り越え、 大豆栽培の再建へ



令和7年8月の記録的豪雨により、嘉島町では大豆畑が広範囲に冠水し、雑草の繁茂によって大豆の初期生育に深刻な影響が及びました。これを受け、町内の若手農業者が中心となり、低コストかつ省力化を目指した雑草防除の実証実験に取り組みました。今回の実験では、除草剤「ラウンドアップ」を手動で散布し、冠水後に急激に増えた雑草の抑制を図りました。

営農担当者は「まずは第一歩の取り組み。収量を確保し、農家所得の向上につなげたい」と語っています。今後は、広範囲への薬剤散布が可能なブームスプレーヤーの導入が予定されており、作業時間の短縮と労力の軽減が期待されています。



階層別セミナー開催ハラスメント防止へ意識改革

令和7年8月、本所2階大ホールにて正職員を対象とした「階層別セミナー」が5日間にわたり開催されました。課長職にはハラスメント防止と部下との信頼関係構築を、課長補佐以下の部下職員には離職防止の組織づくりとセルフケアを目的に実施。講師には、くまもと社会保険労務士事務所の西原哲郎氏を迎え、ハラスメントの定義や業務指導との違い、円滑なコミュニケーションの工夫について、具体的な事例を交えて分かりやすく解説されました。

参加者からは「指導とハラスメントの境界が明確になった」「すぐに現場で活用できる内容だった」と好評の声が多数寄せられました。職場環境の改善には、職員一人ひとりの意識と行動が不可欠です。今後も継続的な研修を通じて、組織全体の意識向上を図っていく方針です。



令和7年度JA九州地区女性組織リーダー学習会・フレミズ交流集会

「部員の想いに寄り添い、地域に笑顔を」



令和7年度JA九州地区女性組織リーダー学習会・フレミズ交流集会が、8月5日から2日間にわたり、佐賀市のガーデンテラス佐賀ホテル&リゾートで開催されました。九州各県から約300名が参加し、「『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で」「優良事例の発表やグループ討議を通じて、学びと交流を深めました。

熊本県代表としては、山都町清和支部の藤原真澄さんが「部員の思いに寄り添って」と題し、組織活動の実践を発表しました。藤原さんは、部員一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、無理なく楽しく参加できる活動づくりに取り組んでおり、少人数でも継続できる工夫や、地域とのつながりを大切にしたい取り組みが紹介されました。

JAかみましき 夏秋野菜トップセールス in 福岡大同青果

8月4日（月）、福岡市の福岡大同青果にて「JAかみましき夏秋野菜トップセールス」が盛大に開催されました。会場には、トマト、キャベツ、ピーマン、キュウリなどの色鮮やかな夏秋野菜に加え、かみましき産のお米もずらりと並び、訪れた関係者の注目を集めました。

当日は、JAかみましきから田原組合長と営農部職員が参加。田原組合長は「かみましきの自然が育んだ野菜を、福岡の皆様にも味わっていただきたい」と挨拶し、地域農業の魅力を力強く発信しました。

福岡大同青果の関係者や仲卸業者らも多数来場し、かみましき産野菜の品質や味いに高い関心が寄せられました。生産者の思いが込められた野菜たちは、会場に活気と笑顔をもたらし、地元農産物の魅力を広く伝える貴重な機会となりました。

今後もJAかみましきでは、地域の農産物をより多くの方々に届けるため、積極的な取り組みを展開してまいります。



「野菜の日」イベント開催！ ～びぶれす前で夏秋野菜を販売～

8月30日（土）に、熊本市中央区のびぶれす広場前にて、「野菜の日」に合わせ、JAグループ熊本と青果物消費拡大協議会、熊本県野菜振興協会の共催による夏秋野菜の販売イベントが開催されました。会場には、かみましき産の新鮮なトマト、キャベツ、ピーマン、キュウリなど、彩り豊かな野菜が並び、通行人や買い物客の注目を集めました。

当日は、トマト部会から3名の生産者とJA職員1名が参加。生産者自らが野菜の魅力を紹介しながら販売を行い、「新鮮でおいしい」「生産者の顔が見えるのが嬉しい」といった声が多く寄せられました。

このイベントでは、かみましき産野菜の魅力を都市部の消費者に直接届ける貴重な機会となり、地域農業への理解と関心を深める場として大いに賑わいました。

JAかみましきでは今後も、地元野菜の魅力発信と消費拡大に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。



SDGsに根ざしたJAかみましきの取り組み紹介

JAかみましきでは、持続可能な地域づくりを目指し、SDGs（持続可能な開発目標）に沿ったさまざまな活動を展開しています。今回は、業務改革と職場環境の改善に関する2つの取り組みをご紹介します。

●DXで変わる業務改革と災害対応力

業務の効率化と災害時の迅速な対応を目的に、JAかみましきではデジタルトランスフォーメーション（DX）を積極的に導入しています。JAコネクトやペーパーレス会議システム、稟議書の電子申請・決裁などにより、作業の省力化とコスト削減を実現。特に、災害時にはスマートフォン通知による即時連絡が可能となり、職員の安否確認や初動対応が円滑に進みました。



この取り組みは、SDGsの「産業と技術革新の基盤をつくろう（目標9）」および「住み続けられるまちづくりを（目標11）」に貢献しています。



●ひまわりが咲きました — 衛生委員会の取り組み

本所営農部前に衛生委員会が植えたひまわりが、今年も見事に花を咲かせました。鮮やかな黄色の花々は、訪れる方々の目を楽しませ、職場に明るさと元気を届けてくれています。

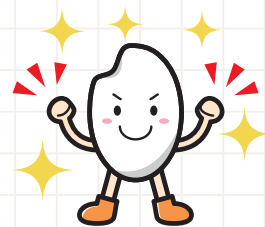
衛生委員会では、職場環境の改善を目指し、心の健康にも配慮した活動を行っています。猛暑や水害など厳しい状況が続く中でも、太陽に向かって力強く咲くひまわりの姿は、復興への希望を象徴するものです。

この活動は、「すべての人に健康と福祉を（目標3）」および「陸の豊かさも守ろう（目標15）」に通じる取り組みです。



一緒に考えよう!

毎日食べる **お米** のこと



令和の米騒動をきっかけに、テレビやインターネットなどで何が本当かわからなくなる程お米に関する情報が溢れています。これをきっかけに一緒にお米の事を考えましょう!

今後お米の価格は前のように戻るの?

お米の価格が急激に上がった一因として、需要と供給のバランスが影響していると考えられています。

今後、お米の価格が以前のようになってしまうと…

農家が農業を続けていけない?

他の食品が毎年値上がりしてきたなか、米はずっと値上げせず我慢していた。前の価格に戻ってしまったら生産コストに合わず続けていけない…

せっかく希望の持てる価格になったのに、また前の価格に下がるともう農家を続けられなくなるかもしれない

前のお米の価格が安すぎたことをもっとたくさんの人に知ってもらいたい



消費者が買う側として以前の価格を「適正価格」と思っている反面、年々生産コストが上がる中で農家を続けられる「適正価格」をしっかりと考えていかなくてはなりません。



農家さんありがとう!

適正価格

食べてくれてありがとう!

お米は高いから、お米食べる量を減らそうかな…

ちょっと待った!!

お米の消費量は毎年減り続けています。お米を食べることが農家の増加や応援につながります!

農家減少の要因

- ・消費者の米離れ
- ・農家の高齢化 など様々



ごはんを食べなくなると作る人もいなくなっちゃうんだね…



お米を食べる人が少ないなら、農業続けてもな…

消費者がお米を食べなくなると、需要がないから辞めていく農家さんもあると思う

ずっとお米の消費量は減り続けている。今後も食べなければ農家になる人もいなくなる

日本総合研究所の「米穀流通2040ビジョン」によると、農家の減少により、このままでは2030年代には国内需要量を国産だけでは賄いきれなくなる可能性もあるとされています。

じゃあ、どうしたらいいの? 私たちができることは?

今日からやろう!こんなこと!

①日本のお米をたくさん食
べること! 食事のたび
にお米を選ぶ選択を。

②農家が農業を続けて
いける「適正価格」
を理解すること!

③いろんな情報を
調べてみよう!



お米を作っている人に感謝することも大事だね!



農家への**理解**と**応援**につながる! ➡ 日本の**農業**が**元気**になる!

JAは農家と消費者をつなぎます!

お米を選ぶことは、その産地にエールを送り、未来に「食」の安心をつなげていくことです。様々な情報をもとに自分で考えてお米を選び、毎日食べることが、農業の明るい未来につながります!



くらしの活動で広がる笑顔と学び

新企画! アグリキッズスクール

～未来を担う子どもたちへ～

令和7年度よりスタートした「アグリキッズスクール」は、地域の子どもたちに食と農の大切さを楽しく学んでもらう体験型プログラムです。第3回では、自転車体験や交通安全ビデオ、JA共済キャラクターとのふれあい、マネー教室など、スタンプラリー形式で3つの体験をローテーションで実施。子どもたちの笑顔と好奇心があふれる時間となりました。

「農業って楽しい! また来たい!」
という声がたくさん届いています。



JAかみましきでは、こうした体験を通じて、次世代への食農教育の推進と、地域のJAファンづくりを目指しています。

女性大学「よかよか うまか」

～暮らしに彩りを添える学びの場～

毎年開催されている「女性大学」は、地域の女性を対象に、暮らしに役立つ知識や文化体験を提供する学びの場です。今年度第2回講義では、「裏千家茶道講座」を開催。和の心に触れるひとときを過ごしました。

「おもてなしの心を学びながら、仲間との交流も深まりました」と参加者の声。



長年続くこの取り組みは、地域の絆を育み、JAとのつながりを深める大切な活動として定着しています。

JAかみましきのくらしの活動とは?

JAかみましきでは、「くらしの活動」を通じて、地域の皆様とともに食・農・くらしの豊かさを共有する場づくりを進めています。アグリキッズスクールや女性大学をはじめ、世代を超えた交流と学びを通じて、JAファンの輪を広げることを目指しています。



～ 米の需要に応じた増産実現へ ～

令和 8 年度農林水産関係予算概算要求 《総額 2兆6,588億円》

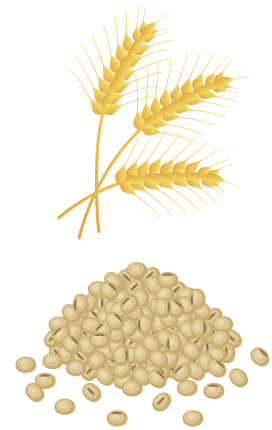


農林水産省は新たな食料・農業・農村基本計画や現下の米をめぐる情勢を踏まえ、農業構造転換集中対策を着実に実施しつつ、食料安全保障の強化、農業の持続的な発展、農村の振興、環境と調和のとれた食料システムの確立等に向けた農林水産政策を推進し、農林水産業の持続可能な成長を実現するための予算が要求されました。

重点事項のポイント（一部抜粋）

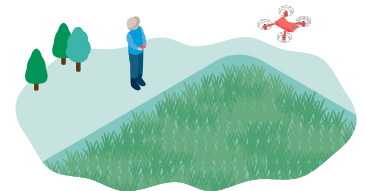
I 食料安全保障の強化 ～食料の安定供給の確保に向けた構造転換～

- ・ 海外依存度の高い品目の国産転換の推進による水田での麦・大豆等の本作化、畑地化による戦略作物、麦・大豆・飼料作物等の導入・定着による魅力的な産地づくりへの支援。
- ・ 肥料、飼料の国産化・安定供給に向けた国内資源の利用拡大。計画的な飼料増産や飼料品質向上に向けた生産性の高い持続可能な取組を支援。
- ・ 野菜、果樹、花き、茶・薬用作物等の持続的な生産基盤強化に向けて、農業者や農業法人、民間団体等が行う生産性向上や販売力強化等の産地全体の発展を図る取組を総合的に支援。
- ・ 合理的な価格の形成に向け、栽培方式別・地域別の調査、コスト指標の促進やフードGメンによる取引状況の監視等を実施。



II 農業の持続的な発展 ～地域計画を核とした施策の構築とスマート農業技術の加速化～

- ・ 地域計画を核として、目標地図に沿った農地の集約化、地域外からの担い手の誘致、現場の状況に応じた施設整備を総合的に実施し、地域計画の実現を強力に後押し。
- ・ 農地集積・集約化やスマート農業技術の導入を加速し、米の生産コストの大幅な削減等の生産性向上を図るため、農地の大区画化等を推進。
- ・ 就農前後の資金の交付や、経営発展のための機械・施設等の導入、新規就農者の誘致に向けた研修農場の整備等の取組を支援。



III 農村の振興 ～農村関係人口の拡大、鳥獣被害防止対策等の拡大～

- ・ 中山間地域等における農業生産条件の不利を補正することで、棚田地域を含む中山間地域等での農業生産活動を継続して行う農業者等を支援。
- ・ 鳥獣被害の防止に向け、ICT等を活用した農地周辺での加害性の高い個体の重点的な捕獲や侵入防止柵の管理負担軽減等、スマート鳥獣害対策の推進や侵入防止柵の整備等を支援。



「この一粒に、みんなの力。」～ 小麦づくりの情熱が詰まった一粒に敬意を込めて～

小麦生産者の皆さまの日々のたゆまぬ努力と情熱により、今年も高品質な小麦が収穫されましたこと、心より感謝申し上げます。厳しい気象条件や土づくり、病害虫への対策など、ひとつひとつの工程に真摯に向き合ってくださった皆さまの姿勢が、確かな品質と安心を生み出しています。皆さまが育て上げた小麦は、地域の食文化を支える大切な礎であり、消費者の食卓に笑顔を届ける力を持っています。

引き続き、皆さまのお力添えをいただきながら、来年産もより良い麦作振興につなげていければと願っております。

【令和7年産】

●荷受け実績

甲佐CE チクゴイズミ 1,096.3トン ミナミノカオリ 548.3トン
嘉島CE ミナミノカオリ 2,524.4トン

●検査実績

甲佐CE チクゴイズミ 1等 711.6トン 2等 207トン ミナミノカオリ 1等 433.8トン
嘉島CE ミナミノカオリ 1等 1,803.6トン 2等 205.5トン

●品質区分結果

全量Aランク

品質区分(等級)		1等又は1等相当				2等又は2等相当			
ランク		A	B	C	D	A	B	C	D
ミナミノカオリ (円/60kg)	課税事業者向け単価	7,860	7,360	7,210	7,150	6,700	6,200	6,050	5,990
	免税事業者向け単価	8,270	7,770	7,620	7,560	7,110	6,610	6,460	6,400
チクゴイズミ (円/60kg)	課税事業者向け単価	5,560	5,060	4,910	4,850	4,400	3,900	3,750	3,690
	免税事業者向け単価	5,970	5,470	5,320	5,260	4,810	4,310	4,160	4,100

等級：被害粒の割合や粒揃い等の違いで区分

A～Dランク：たんばく質の含有率等の違いで区分

品代1等 【ミナミノカオリ】 1,140円 【チクゴイズミ】 1,020円/60kg

品代2等 【ミナミノカオリ】 840円 【チクゴイズミ】 720円/60kg

交付金1等Aランク課税 【ミナミノカオリ】 7,860円 【チクゴイズミ】 5,560円/60kg

交付金2等Aランク課税 【ミナミノカオリ】 6,700円 【チクゴイズミ】 4,400円/60kg

(1等) 品代+交付金合計 【ミナミノカオリ】 9,000円 【チクゴイズミ】 6,580円/60kg

(2等) 品代+交付金合計 【ミナミノカオリ】 7,540円 【チクゴイズミ】 5,120円/60kg



「かみましき大豆だより」 ～ 一粒もムダにしない、それがプロの仕事 ～

いよいよ水稻の刈取りと、大豆の収穫シーズンを迎えます。1kgでも多く、そして1粒でも良い状態で出荷できるよう、収穫までにおいて品質アップ&出荷量アップにつながるよう栽培管理を心がけましょう。

品質区分(等級)		1等又は1等相当	2等又は2等相当	3等又は3等相当
普通大豆 (円/60kg)	課税事業者向け単価	10,360	9,670	8,990
	免税事業者向け単価	10,770	10,080	9,400

等級：被害粒の割合や粒揃い等の違いで区分

令和8年産から【フクユタカA1号】への品種転換を行います。

今年産の【フクユタカ】は全量出荷をお願いします!





配食サービススタッフ募集！

一緒に働いてみませんか？



配食サービス・調理・掃除・下膳など

経験者
歓迎！

雇用形態・給与など要相談！

勤務地：山都町下馬尾



お問い合わせください

☎0967-73-1211

JAかみましき福祉センター

山都町野尻1026-4

通所・サポートセンター虹



「夏祭り」

8/21（木）デイサービスと有料老人ホーム合同の夏祭りを開催しました。輪投げ、的当て、魚釣り、かき氷コーナーを設置し皆様童心に返って楽しめました。JA女性部御船支部のご支援もありオヤツには、美味しいたこ焼きも堪能されました。（水害や猛暑に負けず皆様元気にお過ごしです！）



何かご相談があればJAへ！
ケアマネジャーがあなたに寄り添い
サポートします。



JA上益城居宅介護支援事業所 ☎0967-73-1253
虹のかけ橋 ☎096-234-0009

資格をお持ちの方はもちろん、福祉の仕事に興味のある方、各事業所で一緒に働いてみませんか？
まずは、お電話下さい。

JAかみましき 福祉センター
☎0967-73-1211



各部からのお知らせ



購買部

マッチング広場

売却希望商品

ご購入を検討の方はこちらまで
受付担当：上益城農機センター ☎096-235-2340



- メーカー・商品名
クボタ 管理機
- 型式 TA700N
- 年式 H30年式
- 使用年数 8年



- メーカー・商品名
コダマ ローリータンク
- 型式 LT.500
- 仕様 500リットル
- 年式 不明
- 使用年数 不明



- メーカー・商品名
丸山 ラジコン自走動噴
- 型式 MSA615R4C
- 仕様 4CH、130m
- 年式 R元年
- 使用年数 7年



- メーカー・商品名
サン機工
麦播種機
- 型式 SO-400
- 仕様 4連
- 年式 不明
- 使用年数 不明



- メーカー・商品名
サン機工 大豆播種機
- 型式 PO-2XG
- 仕様 2連
- 年式 R6年式
- 使用年数 1年



- メーカー・商品名
ニプロ
2連ロータリー
カルチ
- 型式 RM212
- 仕様 直装式



- メーカー・商品名
ニプロ ウイングハロー
- 型式
WRZ3600N-KA
- 仕様 クボタヒッチ
- 年式 R2年式
- 使用年数 4年



- メーカー・商品名
ニプロ
振動サブソイラー
- 型式
S28-1S
- 仕様
直装式
- 年式
不明
- 使用年数
不明



- メーカー・商品名
サン機工
鎮圧ローラー
- 型式
SR-120E
- 仕様
1.2m
- 年式
不明
- 使用年数
不明



- メーカー・商品名
クボタ 田植機
- 型式
SPU450P
- 仕様
ロータリー植え
- 年式
H26
- 使用年数
11年



- メーカー・商品名
クボタ
コンバイン
- 型式 R325
- 仕様
補助デバイダー付
- 年式 R3年式
- 使用年数
4年
- その他
247時間使用



- メーカー・商品名
スガノ農機 スタブルカルチ
- 型式 C196EA
- 使用年数 2年(2回)
- その他
トラクター適応馬力45~60

ご購入を検討の方はこちらまで
受付担当：山都農機センター ☎0967-72-1865

JAバンク熊本

年金ライフ応援 キャンペーン



年金受取口座はJAバンクへ!



期間 2025年8月1日(金) ▶ 10月31日(金)

新規で
ご契約
の方

特典

キャンペーン期間中に、公的年金受取口座を
新規でJAにご指定いただくと

農協全国商品券

1,000円分プレゼント!

GIFT CARD
¥1,000



対象 キャンペーン期間中に、公的年金受取口座を新規でJAにご指定いただいた方
または他の金融機関から公的年金受取口座をJAに変更いただいた方

ご注意事項 ●キャンペーン期間中に年金請求書または受取機関変更届をJA窓口にご提出いただいた方が対象となります。
JA窓口へ上記書類のご提出がない方は、受取口座をJAにご指定いただいた場合でも対象外となります。
●詳しい内容は、お近くのJA窓口にお問合せください。

既に
ご契約中
の方

特典

すでにJAで年金を受取中のお客様にもおトクなご案内!

農協全国商品券

1,000円分プレゼント!

紹介者
ご本人へ

GIFT CARD
¥1,000



対象 キャンペーン期間中に、ご家族・ご友人をJAにご紹介[※]いただいた方

※「ご紹介」は、紹介を受けた方がJAで初めて口座開設いただくことを指します。以下の①②全てを満たした場合、紹介者ご本人へ特典を差し上げます。
①キャンペーン参加時点で紹介者ご本人がJAで年金受取中であること。
②紹介者のご家族・ご友人等がJAで新規口座開設される際に、紹介者と一緒にご来店いただき、
紹介者ご本人からJA窓口へ本キャンペーン参加へのお申し出をいただくこと。

ご注意事項 ●紹介者と新規口座開設者が一緒にご来店いただいた際に、紹介者ご本人からキャンペーン参加の申請をいただくことが条件のため、
事前または事後のキャンペーン申請は対象外となります。
●口座開設はJA窓口でのお申込みのみが対象であり、JAバンクアプリ プラスからの口座開設は対象外です。ご了承願います。
●紹介者の年金受取JAと、紹介を受けた方の新規口座開設JAが異なる場合は、本キャンペーンの対象外です。
●紹介を受けて口座開設いただいたお客様は、本キャンペーンの特典対象外ですが、
別途おトクなご案内がございます! 詳しくはこちら
●詳しい内容は、お近くのJA窓口にお問合せください。 JA/バンク あなたのくらしに+JAプレゼント



「JAとの取引はこれから」というお客さまもお気軽にお問い合わせ・ご相談ください

- 御船支所 096-282-1355
- 甲佐支所 096-234-0052
- 嘉島支所 096-237-0004
- 益城支所 096-286-9231
- 矢部支所 0967-73-1230
- 清和支所 0967-82-3131
- 本所（金融部） 096-234-1157



大至急ご案内

豪雨による水害への備えは むてきプラスがおすすめです

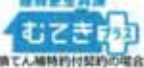
令和7年8月10日～11日にかけて発生した豪雨により、被害を受けられた皆さまへ心からお見舞い申し上げます。
JA共済では、一日も早い生活再建のため、迅速な調査・査定を行い、復旧復興に最善を尽くしてまいります。

建物更生共済

むてきプラス

むてきプラスで水害に対する保障がさらに強化！！

(例) 再取得価額3,000万円、火災共済金額1,500万円(むてきプラス：臨費30%)
大雨による河川の氾濫で家が浸水し、1,000万円の損害が発生した場合

ご加入の契約	火災共済	～H16.3	H16.4～H29.3	H29.4～
		まもり	むてき	 (実損で入替時の付加額の場合)
自然災害共済金・風水災等共済金 (むてきプラス) 損害の額 (むてき) 損害額×加入割合 (まもり) 損害額×加入割合 ※火災共済金額の低い額が限度	0円	500万円	500万円	1,000万円
臨時費用共済金 (1回の事故、1建物について250万円限度) (むてきプラス) 火災共済金の額×30% (または10%)	0円	0円	0円	250万円
残存物とりかたづけ費用共済金	0円	0円	50万円	100万円
共済金合計 残存物とりかたづけ費用共済金が最大額お支払いされた場合	0円	500万円	550万円	1,350万円

水災時も臨時費用共済金・特別費用共済金が
支払可能となり、保障がパワーアップ

※各共済金のお支払いには、所定の条件があります。この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。
また、ご契約の際は、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

水害で被災したらどうなる？

生活再建が困難になる可能性

- 住宅ローンだけが残し、2重の支払となる
- 片付け費用がかかり、多くの出費を免れない
- 畳の張替えが必要



未来に起こる負担を軽減させるお手伝いをさせていただきます！

問い合わせ先

御船支所：096-282-1355
甲佐支所：096-234-0052

嘉島支所：096-237-0004
益城支所：096-286-9231

矢部支所：0967-73-1230
清和支所：0967-82-3131

JA共済

[25439990188]

「農繁期突入！ 安全第一で作業を」

9月からの農繁期は、作業量が増え、疲労や不注意による事故が起こりやすくなります。機械の点検、熱中症対策、休憩の確保を徹底し、安全を最優先に作業を進めましょう。

自脱型コンバインの事故事例



事故概要

4条刈自脱コンバインで手こぎ作業を行っていたところ、フィードチェーンのガイド棒に腕抜きがつきささり、稲束に手を押されて右手首から20cmほど上をフィードチェーンに挟まれて後方へ運ばれた。幸いなことにカッター部の手前で手を抜いたため、切断はまめがれた。80日の入院後、1年半の通院と3年間のリハビリ。

原因

- ①手こぎ時の腕抜きや軍手はフィードチェーンに巻き込まれやすくなる。
- ②組作業で作業のペースに無理があり、せかされる気分であった。

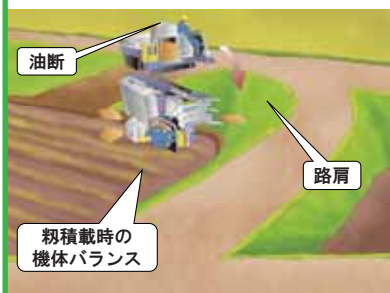


事故概要

コンバインで収穫作業をしていたところ、カッターが詰まったため、エンジンを停止させないまま、詰まったわらを取り除こうとしたらカッターが回り出し、手を巻き込まれ右手親指を切断した。

原因

- ①エンジンを停止しないで、カッター内のわらの詰まりを取り除いた。
- ②カッターに手を入れないよう注意書きがあったが、作業が遅れていたため、あせっており気にしなかった。



事故概要

2条刈コンバインの籾受台に籾を4袋積んでほ場から道路へ出る時、バランスを崩して右側へ90度横転した。コンバインはゆっくり滑ったがブレーキを踏めなかった。横転時には運転席に留まったため、幸いなことに下敷きにはならなかった。

原因

取付道路が右側に傾斜しており、籾の重みでバランスが崩れやすいにも関わらず、油断していた。

人事異動について

(採用)正職員 これからよろしくお願い致します。

氏名	配属部署	備考	日付
元田 健太	営農部第3営農センター園芸課係	試用職員	令和7年9月1日付

(異動)正職員

氏名	新部署	旧部署	備考	日付
小島美沙紀	甲佐支所管理金融共済課主任	総務部付		令和7年9月1日付



三、行事経過及び行事予定について

二、令和7年度7月末事業実績について

一、JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング」について

報告事項

理事会にて3つの提案があり、承認されました。

三、固定資産取得(案)について

二、第23回JA祭の日程変更(案)について

一、債権対策委員会規程の変更(案)について

議事

第3回定例理事会次第
令和7年8月29日(金)

理 事 会	だ よ り
-------------	-------------



「つける」「見つける」 反射材とライトで安全確保

秋の全国交通安全運動

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」

【運動期間】令和7年9月21日～9月30日

インフルエンザ 予防接種のご案内

日付	場所	時間
12月1日(月)	清和支所	10:30～ 11:00
12月2日(火)	矢部支所	
12月3日(水)	益城支所	
12月4日(木)	本所	
12月5日(金)	本所	

インフルエンザ予防接種料金

2歳以下 ※初回接種は不可	2,000円
3歳～64歳	3,700円

予防接種は、
どなた様でも
ご利用できます。

お申し込み先はJAかみましきの各支所
までお問い合わせください

熊本県厚生連診療所

夏は熱気が少しずつ遠ざかり、朝夕の風に秋の気配を感じるようになりました。蝉の音が静まり、代わりに虫の音が耳に届くこの季節は、どこか物思いにふける時間が増えるような気がします。

9月は「始まり」と「終わり」が同居する不思議な月。新学期や新しい生活のスタートがある一方で、夏の終わりに少しの寂しさを感じる方もいるかもしれません。でもその揺らぎこそが、季節の移ろいを美しく感じさせてくれるのではないのでしょうか。

編集後記

組合員資格について

組合員の資格について、最近変更になられた方はいませんか？例えば住所が変更になった、組合員名簿を変更（相続）したい、正組合員から准組合員へ資格を変更したいなどです。JAへの連絡がお済みでない方や相談がある方は支所窓口へどうぞ。

もしもの時はお電話下さい

天昇院ましき

益城町惣領1414の2

TEL 096-289-1059
夜間 090-4982-1059

天昇院みふね

御船町御船948の1

TEL 096-281-1059
夜間 090-4982-1059

24時間対応しています 相談も随時受付中

自動車事故の時は お電話下さい

JAかみましき 共済部自動車査定課
096-234-1311

JA共済事故受付センター
0120-258-931
(24時間365日対応)

- ・事故受付とアドバイス
- ・夜間休日初期対応サービス
- ・夜間休日現場急行サービス
- ・休日契約者面談サービス 対応

JA共済サポートセンター
0120-063-931
(24時間365日対応)

- ・レッカーサービス
- ・ロードサービス 対応

今月は「お米」レシピ！

パエリア

吉村 丸子様
(益城町)
レシピ提供

今月の レシピ



材 料
4人分

米……………3合	クシナシの実…4個
ワタリガニ	コンソメ…………2個
えび	A オリーブ油……小2
ベーコン…………2枚	塩……………少々
玉ねぎ…………1/2個	こしょう……少々
パプリカ（赤）……1/2個	B クシナシの実を3
ピーマン（5mm角）…2個分	カップの水につけておく

作り方

- ①米は洗って水につけ30分ほどつけてザルに上げて水けをきる。
 - ②エビは背わたをとり、ワタリガニはよく洗い、ベーコンは細切りにする。
 - ③玉ねぎ、パプリカ、ピーマンは5mm角程度に切る。
 - ④炊飯ジャーに①、A、③を入れる。Bを入れ、水を目盛り(3合)に注ぎ②をのせて普通に炊く。
 - ⑤ピーマンを加えてさっくりと混ぜ、蒸らす。
(この時、エビ、ワタリガニをいったん取り出しておくで混ぜやすい)
 - ⑥器に色どりよく盛りあわせる。
- ※加熱で色の変りやすいピーマンは炊き上がってから加えてさっくり混ぜてフタをして余熱で火を通すと色鮮やかに。

梅さつまいもごはん



材 料
2人分

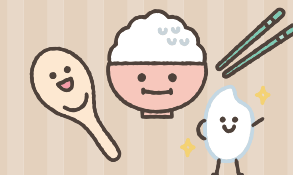
さつまいも……………1本（200g）
米……………2合
梅干し……………2個（種ごと使う）
昆布……………5cm角
ちりめんじゃこ（乾）…適量
水……………2カップ
酒……………大1

作り方

- ①米は洗ってザルにあげて水けをきる。
- ②さつまいもは、皮つきのまま1.5cm厚さの半月切りにする。水にさらして水けをきる。
- ③炊飯器に具材を全部入れて普通に炊きあげる。
- ④梅干しは種を取りのぞき全体にほぐし混ぜる。
- ⑤器に盛りつける。

ワンポイントアドバイス

主食であるお米は、パワーの源となるでんぷんの他、ビタミンB1やビタミンEなどの栄養が含まれています。でんぷんは、体内でブドウ糖に変わり脳を働かせる必要な栄養になります。また、炭水化物は体を動かすためのエネルギーになりますのでご飯を食べて元気に過ごしましょう！



お手軽おいしいレシピがたくさん！
かみましきキッチンレシピは

こちらのHPから→



JAかみましき

検索

